

チョコレートのひみつ

2月14日のバレンタインデーにチョコレートを贈ることは、日本でもイベントとして広まっていますね。一口食べたら幸せな気持ちになっちゃう「チョコレートのひみつ」をさぐってみよう！

ひみつ1

材料

チョコレートの材料はカカオという木になる実のタネ(カカオ豆)です。カカオは、7~12メートルある背の高い木で、暑くて雨が多い地域でしか育ちません。そこで収穫され発酵させてから、かわかすまですべて手作業で行われます。それが船で日本に送られてチョコレート工場へ運ばれます。



←カカオの実の中に、40~50個のタネがつままっているんだよ。

ひみつ2

日本のチョコレート

固くてにがいカカオ豆が、とろける甘いチョコレートに変身する。長い歴史の中でいろんな改良が加えられて今のおいしさにたどりつきました。日本には18世紀の終わりごろ、飲み物として伝えられました。そして100年以上たって食べるチョコレートが「森永・不二家・明治」などの製菓会社で工場生産されるようになります。



←昔は高級品でめったに食べられなかったんだよ。

ひみつ3

バレンタインデー

バレンタインデーは「愛の日」として世界中でいろんな形のイベントが行われていますが、チョコレートを贈る風習は日本と韓国が主なようです。日本では、1936年、神戸のチョコレート店モロゾフが「~バレンタインデーにはファンシーボックス入りのチョコレートを贈りましょう~」と新聞広告をのせたことがはじまりという説が有力なようです。



←外国では男性から女性へ花やメッセージを贈る風習もあるよ。

【参考資料】

『チョコレートの大研究』日本チョコレート・ココア協会/監修 PHP 研究所

『みんなだいすき! チョコレート』古谷野 哲夫/監修 チャイルド本社

『すがたをかえるたべものしゃしんえほん 10』宮崎 祥子/著 岩崎書店

『チョコレートだいすき』大西 寿/監修 ひさかたチャイルド



なっくんからのクイズにちょうせん!

今月は韓国でオリンピックがおこなわれるよね。今回のクイズは「とってのついた石を氷にすべらせ、まとの中心にどれだけ近づけられるかをきそう競技の名前はなに?」です。答えがわかったら図書館の人に教えてね。

前回のクイズの答え

みなさんこんにちは。前回の答えは「ポルトガル」です。ほかにもポルトガル語から日本語になった言葉は、「カステラ」、「天ぷら」などがあります。



今月のおすすめ本！

図書館の本は、お家の近くの館に取り寄せることができます。カウンターで申しこんでね。

ひ が し

『和食のえほん』

江原 絢子／監修 PHP 研究所



ふだん私たちがなにげなく食べている和食について、どれだけ知っていますか？この本では調理、マナー、季節や行事にちなんだ料理などが紹介されています。おいしい和食の世界をのぞいてみましょう。

せ ば

『みかんのめいさんち』

平田 昌広／作 平田 景／絵 鈴木出版



ぼくの家に、しんせきのおじさんからみかんが届きました。おじさんの家は、みかんの名産地にあります。みかんの名産地って、どんな場所だろう？ すてきな空想が広がります。

2月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12 ⚠	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26 ⚠	27	28			

- : 本館のお休み
- : 分館のお休み
- : 本館・分館ともお休み

- ⚠ 2/12 (月) は祝日のため本館は 18 時閉館です。
- ⚠ 2/26 (月) は資料整理日のためお休みです。

私がみつけた 1 冊

ペンネーム KOTOMIN さん より
『氷の上のプリンセス』シリーズ

風野 潮／作 講談社



フィギュアスケートを習っている主人公・かすみは、父親をなくしてから得意だったジャンプがとべなくなってしまった。ひっこし先でふしぎな人と出会い……。つづきは図書館で！

図書館の中にあるポストに応募してくれた、おすすめの本を紹介するコーナーです。

2月の行事

- 本館** 2/10 (土) 午前 11 時～11 時 30 分
「英語 de おはなし会」
 - 宗賀** 2/17 (土) 午前 10 時 15 分～10 時 45 分
「おはなしひろば」
- お問い合わせ先 塩尻市立図書館
でんわ：0263-53-3365

★くわしいことはカウンターかでんわできいてくださいね。